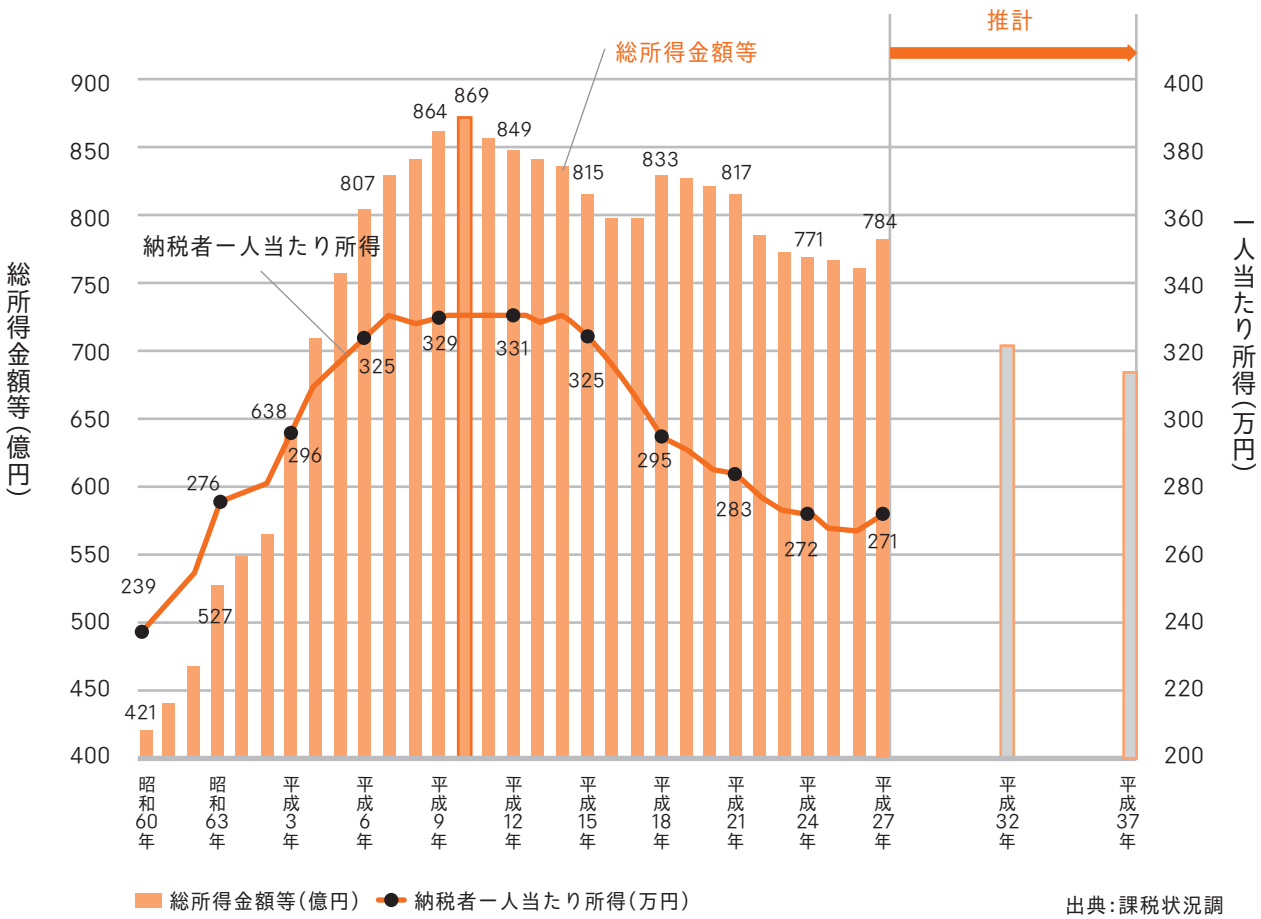


第3節 | 市民所得の推移

平成10年度をピークに恵庭市の総所得金額は減少に転じています。これは、一人当たり所得の減少と労働者人口の減少が大きく影響していると考えられます。

これまでの恵庭市は人口が増加していましたが、今後の10年間で人口が減少に転じることを考慮すると、総所得額はより一層減少していくことが懸念されます。



第4節 | 農業、商業、工業統計の推移

近年、農業・商業・工業いずれも、事業所等の数が減少していますが、生産額等はほぼ横ばいを保ってきました。

しかし、これからの人口減少社会においては、各種需要も低下していくことが推測され、必要供給量の減少による産業規模の縮小が懸念されます。

